

2019年度 多文化ソーシャルワーク研修のご案内

1. 研修目的とねらい

複雑な生活課題を抱えながら、地域で暮らす外国人の方々に対して、ソーシャルワーカーはどのような支援ができるのか、本研修では多文化共生をキーワードに外国人支援ソーシャルワークの視点とあり方を学び、外国人の生活課題を理解し、潜在的ニーズを把握し、支援計画を立てるソーシャルワーク実践力を身につけることを目指します。

2. 主催

主催：公益社団法人神奈川県社会福祉士会

3. 日程および会場について ※研修内容は裏面「研修内容」をご覧ください。

日程：1日目 2019年11月23日(土・祝) 9:30~17:00
2日目 2019年11月24日(日) 9:30~16:20

会場 11月23日 横浜市西区社会福祉協議会「フクシア」会議室(横浜駅東口徒歩5分)
24日 神奈川韓国会館 7階ホール(横浜駅西口徒歩5分)

※2日間を通してご参加いただきます。1日ずつの参加及び代理での参加はできません。

4. 参加費 2日間で 10,000円

※自然災害等の発生により、やむを得ず研修会を中止する場合があります。
その場合、受講料の返金はいりませんのでご了承ください。

5. 参考書 下記は購入および研修に持参必須ではありませんが、この機会に事前にご一読ください。

日本社会福祉士会編『滞日外国人支援の実践事例から学ぶ多文化ソーシャルワーク』中央法規、2012年
日本社会福祉士会「滞日外国人支援基礎力習得のためのガイドブック」(2019年3月発行ダウンロード可)

6. 定員 50名

7. 対象者

- ① 社会福祉士
- ② 外国人支援に関わっている方、もしくは関心のある方

※定員を超えた場合は、①の社会福祉士会会員の方を優先させていただきます。

8. 認定社会福祉士研修単位

この研修は、認定社会福祉士認証研修です。2日間すべてのプログラムに出席し、事後課題の評価が「可」になれば、研修単位を取得できます。

- ① 研修認証番号：20170023 /研修単位：1単位
- ② 科目/区分：分野専門・地域・多文化分野/群：対象者別科目/科目名：対象者別科目
- ③ 日本社会福祉士会生涯研修制度の単位は、専門課程1単位となります。

9. お問い合わせ先

公益社団法人神奈川県社会福祉士会事務局 (月~金 9:00~17:00)
TEL:045-317-2045 FAX:045-317-2046 E-mail: web@kacsw.or.jp

10. 研修内容

	科目名	形式	内容
1 目 目	9:30~9:40	オリエンテーション (10分)	
	9:40~10:40 (60分)	科目1 「多文化ソーシャルワークの必要性 —社会福祉士としての取り組み—」 講師：平田 美智子 (神奈川県国際・多文化ソーシャルワーク 研究会会長・文教大学講師)	講義 ・グローバル化と多文化共生について。ソーシャルワークにおける多文化理解の必要性。神奈川県社会福祉士会の取り組み等。
	10:40~10:45	休憩 (5分)	
	10:45~12:15 (90分)	科目2 「多文化ソーシャルワークと共生社会 の実現—川崎市ふれあい館の実践—」 講師：三浦 知人 (青丘社事務局長・前ふれあい館館長)	講義 ・川崎市の在日コリアン集住地区における共生社会実現の実践の歴史。多文化共生の理念と原則、ソーシャルワーカーの取り組みなどについて。
	12:15~13:05	昼食 (50分)	
	13:05~14:35 (90分)	科目3 「外国人の在留資格等の基礎知識」 講師：山中 悦子 (かながわ国際政策推進懇話会副会長 NPO 法人草の根援助運動理事)	講義 ・日本に在留する外国人の状況、出入国管理と難民認定法の概念、法的枠組みとしての在留資格とソーシャルワーク実践など。
	14:35~14:45	休憩 (10分)	
	14:45~15:45 (60分)	科目4 「外国人に適用される社会保障、福祉 サービスの現状—横浜市での実践—」 講師：廣野 美賀子 (横浜市中区役所国際サービス員)	講義 ・外国人の福祉問題に関連する社会保障制度、社会福祉サービスの理解と、活用の際の配慮について学ぶ。
	15:45~15:55	休憩 (10分)	
	15:55~16:55 (60分)	科目5 「外国人への医療・通訳サービスの課 題—MIC かながわの実践から—」 講師：鶴田 光子 (MIC かながわ顧問)	講義 ・外国人への医療・通訳サービスの活用 ・実践場面における配慮点や課題について学ぶ。
	計 360 分		
2 目 目	9:30~12:00 (150分)	科目6 演習(グループワーク) コーディネーター： 湯浅 利啓 (青丘社ホットライン介護支援専門員) 神谷 秀明 (横浜市ケースワーカー)	演習 ・医療分野、婦人保護分野、教育・児童分野、高齢者分野などの事例を通して外国人支援の実践を学ぶ。 ・寸劇を通して学ぶ。
	12:00~13:00	昼食 (60分)	
	13:00~14:30 (90分)	科目7 「韓国における移住女性支援センター の実践」 講師：方 こすも (カサ・デ・サンタマリア 相談員)	講義 ・韓国における先駆的な多文化ソーシャルワークの実践事例に関し日本と比較し、日本への応用を学ぶ
	14:30~14:40	休憩 (10分)	
	14:40~16:10 (90分)	科目8 「多文化共生のコミュニティづくり」 講師：中村 ノーマン (多文化活動連絡協議会代表)	講義 ・外国人が見る共生社会づくりの課題と背景、社会福祉士に期待すること。
	計 330 分		

2019年度 多文化ソーシャルワーク研修申込書

(ふりがな)		(ふりがな)	
1. 申込者氏名 (性別)	氏名	(男・女)	
2. 勤務先名称			
3. 連絡先 (住所)	(<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先)		
	住所：〒		
	勤務先名 (連絡先が勤務先の場合のみ)		
	携帯電話： 連絡先FAX：		
※必ず屋間連絡がとれるところをご記入下さい。			
4. 会員番号・所属都道府県士会名 ※都道府県士会会員/会員以外どちらかに○	都道府県士会会員	会員番号 ()	都道府県士会名 ()
	会員以外	所属の会など：()	
5. 社会福祉士登録番号 ※都道府県士会に所属していない社会福祉士の方は、社会福祉士登録証のコピーもご提出ください。			
6. この研修で何を学びたいですか (受講動機)			
7. 外国人支援の実践の有無 (<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし)	※「あり」と回答された方は、内容を具体的に記入してください		
8. 懇親会参加 (1日目終了後に会場近隣で開催予定、予算は3000円程度)	<input type="checkbox"/> 参加する <input type="checkbox"/> 参加しない		
9. 備考 ※受講にあたって特に配慮が必要な事などありましたらご記入ください。			

※一旦お申込みいただきました内容に変更等が生じた場合は、必ず書面にてご連絡ください。

※研修の受講に際して、配慮が必要な点がございましたら備考欄へご記入ください。

※お預かりした個人情報、当研修の運営目的以外には使用いたしません。

【申込方法】 必要事項をご記入の上、以下の申込先まで ホームページ・FAX・郵便のいずれかでお申し込みください。

お申し込みの際は、必ず控えをお持ちください。

【申込締切】 2019 年 10月31日(木) (先着順、定員となり次第締め切ります)

※受講のご案内は、11月10日頃に文書にて通知します。その案内にて振込先等をお知らせします。

【申込先・問合せ先】 公益社団法人神奈川県社会福祉士会 事務局】

〒221-0844 横浜市神奈川区沢渡 4-2 神奈川県社会福祉会館 3階

TEL 045-317-2045 FAX 045-317-2046 E-mail : web@kacsw.or.jp